

第9回 享栄タウンサークルニュース

発行：享栄高等学校地域交流課

当日は急な事情があったにもかかわらず汐路学区区政協力委員の皆さんを中心に15名のご出席をいただき、意見交換をさせていただきました。

学校側の出席者の紹介の後、校長より開会の挨拶をかねて、この間の学習、生活両面からの生徒指導の状況をはじめ、スキー・アイスホッケーの全国大会への生徒出場や、平成18年度入試の状況などについて概略を報告しました。ついで、菅沼から土曜セミナーへのご協力のお礼（区政協力委員の宮田さんが講師として参加など）と吹奏楽定期演奏会にご来場くださったことなどについてのお礼を述べました。片山からは「交通事故死0の日」の立ち番についての報告をいたしました。



次に**本校を災害時に避難所として使用することについて**、菅沼から報告いたしました。汐路学区対策本部の基本は汐路小学校に置かれるので、本校はとりあえず「雨風をしのぐ」程度の使用になるかもしれないが役に立ってほしいこと、その内容で職員会議でも報告承認されたことを報告しました。さらに校長から本校としてのマニュアル作りを急ぎたいことと、避難時の盗難や怪我についての保障ができないことをご了承いただきたい旨をお願いしました。

参加者より、アトリウム天井がガラスになっていることから、どこを使うのかについて質問があり、実際に起きてみないとどこが使えるかもわからないから、柔軟に対応するつもりであることを申し上げました。また、**避難所としての位置づけ**は汐路小学校に汐路学区の本部が置かれるので、その下にくる一時的な避難施設とするのが妥当との考えを述べました。汐路学区の場合は汐路コミセンの同じ建物に瑞穂区の社会福祉協議会がありそこに物資が集まるので、学区としては有利になるが、同時に物資を分配するボランティアなどの育成が急務であることも述べられました。

「**交通事故死0の日**」の立ち番について、参加者から「せっかくなにかいいことをしているのだから、もっと『享栄高等学校』が目立つように腕章を着けるとか、ネーム入りのジャンパーを着るとかしたらどうか。ある学校では交通安全の旗の下に学校名を入

れてある」との提案をいただきました。早速検討にはいることにしました。また、部活の生徒に是非地域のイベントなどに参加してほしいとお声がけをいただきました。

タウンサークルの参加者について、現在区政協力委員に連絡がくるようになっていくが地域交流というならもっとこの会のことを町内会長以外の人にもお知らせするようにしたらどうかとの提案をいただきました。この点ではタウンサークルでの論議や意見交換の内容をまとめて「ニュース」で地域にお知らせする方策をとりたいと考えております。



こども会からフィリピン植林ボランティアに協力していきたいとの申し出もいただきました。年度が明けるとスケジュールも決まってくるので、去年もご協力頂いたようにまたお願いしたいと思います。地域の皆さんも現地に行って頂けると大変うれしいし、感動されると確信するので、ぜひ一緒にしたいとお話ししました。

次回は平成18年5月に開催することを確認してこの会を閉じました。今回のタウンサークルでの提案などを具体化して進めていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

享栄高校と生徒の動き

- 12月 4日 第65回日本語ワープロ検定試験
【合格】初段：半沢希 1級：竹原禎貴（ともに商業科）
- 1月28日 冬季国民体育大会アイスホッケー高校生の部
【出場】武藤正光（機械科3年）
- 1月 8日 吹奏楽部第13回定期演奏会開催（名古屋市東文化小劇場）
- 2月 6日 第55回全国高等学校スキー大会（秋田県花輪スキー場）
【出場】長谷川康人（普通科3年）(157人中89位)
- 2月 4日 伊藤園おーいお茶新俳句大賞
【入選】佳作特別賞 森山香織（普通科3年）
「父親の何げない一言やさしさいっぱい」
佳作特別賞 安藤綾乃（商業科3年）
「父親の汚れた指に感謝する」
- 2月21日 学年末テスト
- 2月27日 卒業式
- 3月 1日 終業式
- 3月20日 新入生登校日
- 3月24日 入学式
- 4月 7日 入学式

「おーいお茶」のラベルに掲載されるかもしれませんので、お楽しみに。

享栄高等学校および享栄学園の動きにつきましては下記URLにて詳しく掲載させていただきます。ぜひアクセスしてみてください。

<http://www.kyoei-h.ed.jp>